

2-24

CHAPTER

メディアとテキストを挿入しよう

ホームページに続いて、固定ページ「About」を作成しましょう。お店の詳細文を画像メディアとともに掲載していきます。

■ 画像とテキストの並べ方

Webサイトでは画像とテキストを横並びに表示させることは多々あります。例えば商品の紹介、お客様の声、そして今回のようにサービスやお店の紹介などです。左に画像、右にテキストといった形で、画像とテキストを横に並べていくのも安定感が出てよいですが、一方で目の動きが少なく少し退屈に見える時もあります。

そこで同じようなコンテンツが続く時は、画像とテキストの表示位置を左右逆にして画面にリズムをつけると、ユーザーの視線がジグザグに動き、躍動感のある印象を与えられます。この節ではジグザグのレイアウトを作っていきます。



豊富な品ぞろえ
リビングルームやベッドルーム用の家具から、日用品、雑貨、観葉植物まで、あなたの住空間を彩るさまざまな商品を展開しております。ナチュラルテイストのシンプルなデザインはもともと、個性的でユニークなアイテムも、あなたの住空間に入りがけられるはずです。

コーディネートの提案
あなたの理想のお部屋を教えてください。インテリアコーディネーターが快適な住心地を実現するための商品をご提案します。壁紙の模様やクッションの色まで、なんでもご相談ください。

商品の配送サービス
重い荷物運ぶ必要はありません。ご購入いただいた商品の配送を承っております。オプションでお倉庫配送や持ち上げサービスが利用できます。詳しい配送のDeliveryページをご覧ください。

● 画像とテキストが横に並んで続く場合

目の動きは直線になります。動きが単調なので少し退屈な印象に見えます。



豊富な品ぞろえ
リビングルームやベッドルーム用の家具から、日用品、雑貨、観葉植物まで、あなたの住空間を彩るさまざまな商品を展開しております。ナチュラルテイストのシンプルなデザインはもともと、個性的でユニークなアイテムも、あなたの住空間に入りがけられるはずです。

コーディネートの提案
あなたの理想のお部屋を教えてください。インテリアコーディネーターが快適な住心地を実現するための商品をご提案します。壁紙の模様やクッションの色まで、なんでもご相談ください。

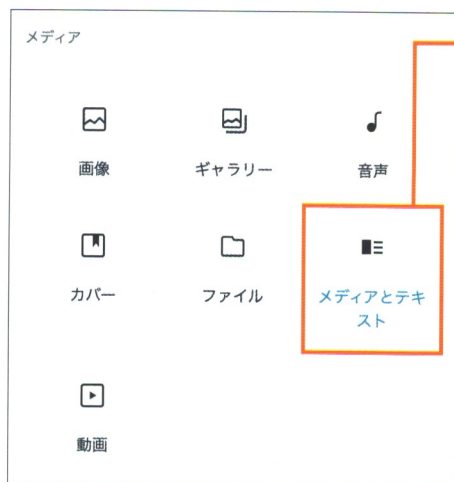
商品の配送サービス
重い荷物運ぶ必要はありません。ご購入いただいた商品の配送を承っております。オプションでお倉庫配送や持ち上げサービスが利用できます。詳しい配送のDeliveryページをご覧ください。

● 画像とテキストが左右逆にしていく場合

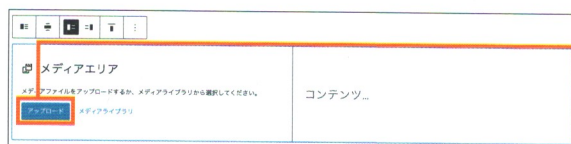
画面に動きが出ます。目の動きはジグザグになりダイナミックに見えます。

■メディアとテキストブロックを挿入する

まずは管理画面の「固定ページ」から前節で作成しておいた「About」ページを選択します。このメインコンテンツエリアに新規でメディアとテキストブロックを追加しましょう。



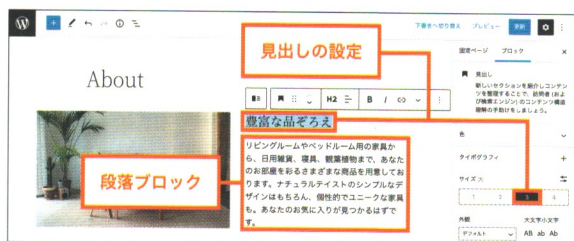
画像とテキストを横並びにするなら、画面左上の **+** [ブロック挿入ツールを切り替え] をクリックし、「メディア」の項目の [メディアとテキスト] ブロックを使えば簡単です。



左側のメディアエリアから、掲載したい画像をアップロードします。



右側にはテキストを入力しましょう。



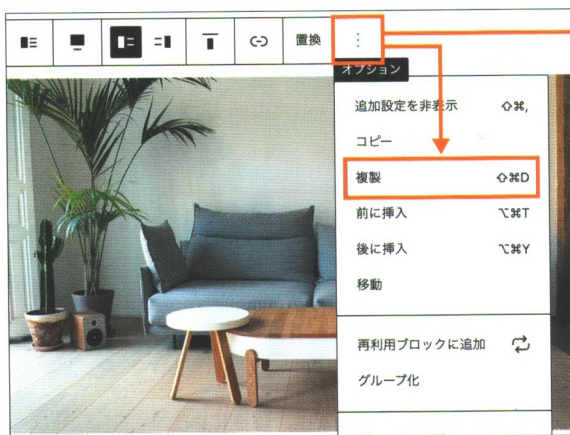
右側のテキストのエリアには見出しブロックなど、通常のテキスト（段落ブロック）以外のブロックも挿入可能です。ここではフォントサイズを「大（3）」に設定した見出しブロックと、通常の段落ブロックでテキストを構成しました。



【配置を変更】を選択して【全幅】をクリック

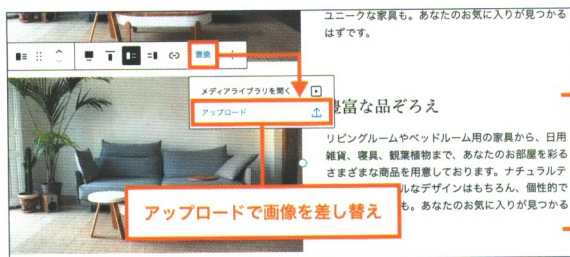
【メディアとテキスト】ブロックを選択しておく

【メディアとテキスト】ブロックを選択し、ブロックツールバーから【配置を変更】で【全幅】に設定します。これで画像とテキストが広がり、大きく打ち出せます。



【オプション】を選択して【複製】をクリック

ここでは全部で3つのメディアとテキストブロックを用意します。再度新規ブロックを追加していいのですが、テキスト部分の構成などは一緒なので、ブロックを選択して【オプション】アイコンから【複製】をクリックします。再度【複製】し、3つのブロックを作りましょう。



複製されたブロック

作成したメディアとテキストブロックが複製されました。複製したブロックをクリックし、ブロックツールバーにある【置換】から別の画像に差し替えられます。



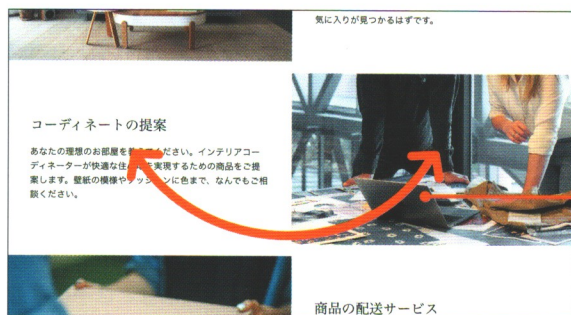
このブロックの位置を入れ替える

3つのメディアとテキストブロックが挿入されました。同じように並んでいて少し単調なので、真ん中のブロックだけ画像とテキストの位置を入れ替えてみましょう。



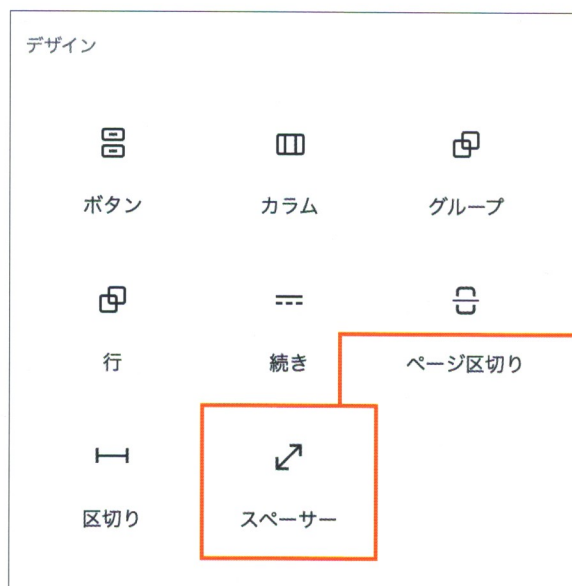
【メディアを右に表示】をクリック

真ん中のブロックを選択し、ブロックツールバーで【メディアを右に表示】をクリックします。



画像とテキストが入れ替わった

左右の位置が入れ替わりました。

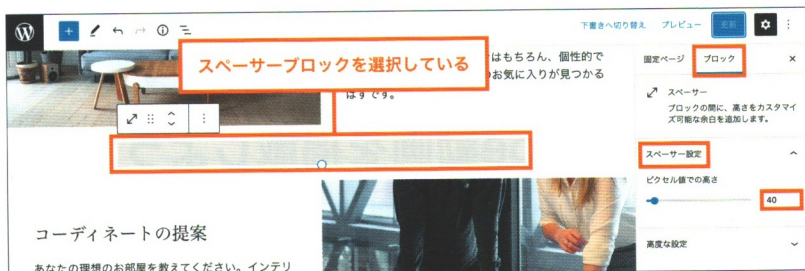


POINT

スペーサーブロックは画面左上の **+** [ブロック挿入ツールを切り替え] をクリックし、表示された「デザイン」の項目にあります。

【スペーサー】をクリックして挿入

各ブロックの上下に余白があまりなく、少し窮屈な印象なので、「メディアとテキスト」ブロックの間に、スペーサーブロックを挿入して調節しましょう。



ブロック設定の「スパーサー設定」をクリックし、「ピクセル値での高さ」で「40」に設定します。

完成



余白ができた

各項目がジグザグに表示され、ほどよく余白があるため見やすいレイアウトになりました。
これで「About」ページの完成です！

2-25

CHAPTER

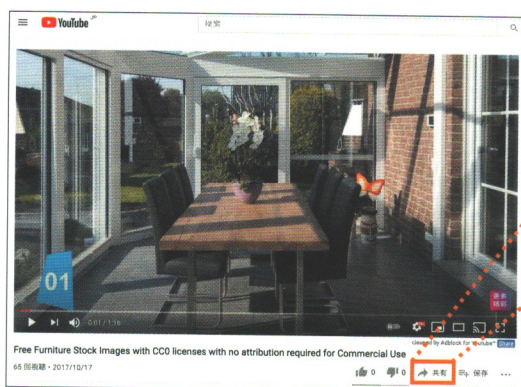
YouTube動画を掲載しよう

固定ページ「Gallery」を作成します。動画や画像を大きく掲載して、視覚的にアプローチするページにしましょう。動画は文字や画像だけでは伝えきれない動きのある説明をするのに最適です。

■ 掲載したいYouTube動画のURLをコピーする

WordPressではYouTube、Twitter、Spotify、TikTokなど、様々な外部Webサービスを埋め込むためのブロックが用意されています。これらのブロックに掲載したいメディアのURLを入力するだけで、簡単にWebサイト上に各メディアを掲載できます。

まずは「YouTube」ブロックを使ってYouTubeの動画を掲載する方法を説明します。



- Free Furniture Stock Images with CC0 licenses with no attribution required for Commercial Use

<https://www.youtube.com/watch?v=DbfX5onwy1A>



掲載したいYouTube動画のページを開きましょう。動画タイトルの右下にある「共有」ボタンをクリックします。



動画のURLが表示されるので、「コピー」をクリックしてURLをコピーします。

POINT

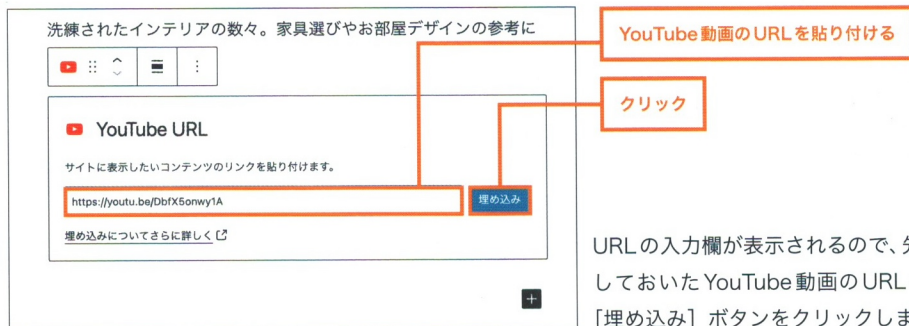
左側に表示されている「埋め込む」ボタンをクリックしてWebサイトに掲載するための埋め込みコードがコピーできますが、レイアウトの調整が難しいため、今回は「YouTube」ブロックを利用します。

YouTubeブロックを挿入する

続いて固定ページ「Gallery」の編集画面を開き作業していきます。



簡単なページの説明文を書いたら、「ブロック挿入ツールを切り替え」の「埋め込み」の項目にある新規ブロック [YouTube] をクリックします。

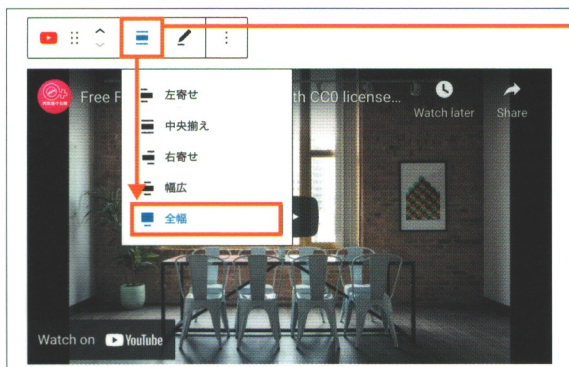


URL の入力欄が表示されるので、先ほどコピーしておいた YouTube 動画の URL を貼り付け、[埋め込み] ボタンをクリックします。



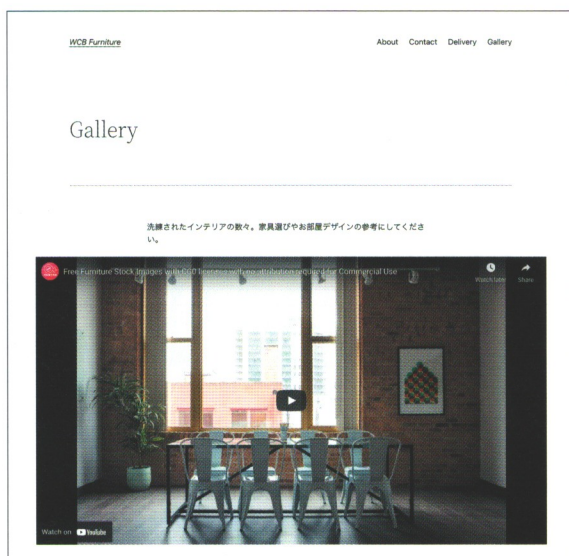
YouTube 動画が挿入されました。

■ 全幅に設定



【配置を変更】→【全幅】を選択

このページでは動画を画面いっぱいに大きく表示したいので、ブロックツールバーの【配置を変更】から【全幅】に設定します。



YouTube動画が大きく表示されました。

✔ POINT

他の人がYouTubeにアップロードしている動画を掲載したい時は、必ず著作権の問題がないか、掲載可能なものなのか確認しましょう。

2-26

CHAPTER

画像のギャラリーを掲載しよう

動画に続いて、固定ページ「Gallery」にたくさんの画像を集めたギャラリーを追加しましょう。タイル状に整然と並べられるので、どんな比率の画像でも美しく掲載できます。

■ ギャラリーブロックを挿入する

ギャラリーは多くの画像を一度に表示することができます。ユーザーに視覚的にアピールしたいページにはピッタリの見せ方です。



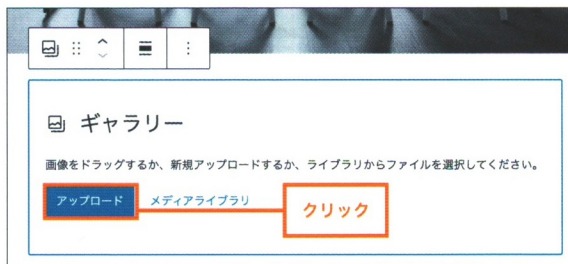
「メディア」の項目

クリック

前ページで挿入したYouTube動画の下に新規[ギャラリー]ブロックを追加します。

POINT

すでにアップロードされている画像は[メディアライブラリ]から画像を選択し、[ギャラリーを作成]→[ギャラリーを挿入]で配置できます。

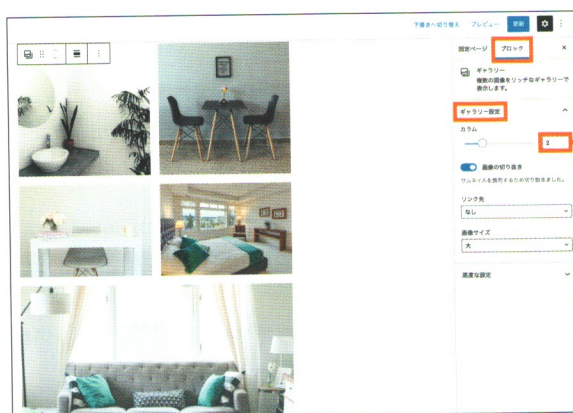


[アップロード]をクリックし、複数の画像をアップロードしましょう。



画像を削除する時は画像を選択し、ブロックツールバーの【オプション】から【画像を削除】をクリックしてください。

ここでは「bathroom.jpg」「chairs.jpg」「desk.jpg」「room.jpg」「room2.jpg」という5つの画像をアップロードしました。なお画像の数が偶数でも奇数でも、WordPressが調整してくれるのできれいに配置されます。



ここでカラム数を変更できる

画面右側のブロック設定からカラム数を変更できます。[ブロック] → [ギャラリー設定] のカラムの数を「2」にした場合は1列に2つつ画像が並び、奇数の場合は下に大きく表示されます。今回は初期値の「3」のままにしておきましょう。

■ キャプションをつける



キャプションを追加すると黒のグラデーションがかかる

画像をクリックしてキャプションを入力できます。ユーザーがなんの画像であるのかわかりやすいよう、短文で記述するとよいでしょう。キャプションを追加すると、画像の下部に黒のグラデーションがかかるため、文字が読みやすくなるよう設計されています。

■ 画像の順序を入れ替える



クリックすると右へ移動する

画像の順番を入れ替えるには、入れ替えたい画像をクリックし、ブロックツールバーで [<] または [>] アイコンをクリックして移動させます。



入れ替わった

POINT

画像が右端にある場合は下に、左端にある場合は上に移動します。

「デスク」と「ミニダイニング」の画像が入れ替わりました。

■ 幅広に設定する

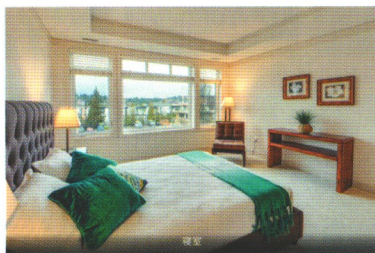
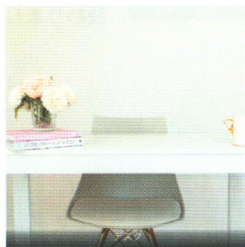


【配置を変更】をクリックし【幅広】に設定

初期値では少し小さく表示されるため、ギャラリーブロックを選択し、[配置を変更] アイコンをクリック、[幅広] に設定しましょう。

Gallery

洗練されたインテリアの数々。家具選びやお部屋デザインの参考にしてください。



大きく見えたえのあるギャラリーが完成しました！ これで「Gallery」ページの完成です！

2-27

CHAPTER

表を掲載しよう

料金表やスケジュール、企業情報などは表を使って整理するとユーザーは読みやすくなります。表を活用していきましょう。

■ 表を挿入する

固定ページ「Delivery」では配送料金を表にまとめて掲載します。表はテーブルブロックを使って、文書作成ソフトのような感覚で手軽に挿入できます。

The screenshot shows the Gutenberg editor's block inserter. A search bar at the top contains the text 「テキスト」 (Text). Below the search bar, various block icons are displayed in a grid. The 'Table' block icon, which is a grid symbol, is highlighted with an orange box. An orange line connects this box to a label 「クリック」 (Click). Another orange line connects the search bar to a label 「「テキスト」の項目」 (Item in 'Text').

「テキスト」の項目

クリック

「ブロック挿入ツールを切り替え」の「テキスト」の項目にある「テーブル」ブロックをクリックして新規に表を挿入します。

The screenshot shows the configuration dialog for the 'Table' block. At the top, there is a message: 「このブロックには、表形式のデータを入力する必要があります。お気軽にご相談ください。」 (This block requires input of data in table format. Please feel free to consult us.). Below this, the dialog is titled 「テーブル」 (Table). It contains two input fields: 「カラム数」 (Number of columns) with the value '2' and 「行数」 (Number of rows) with the value '5'. Both fields are highlighted with orange boxes. An orange line connects the '2' field to a label 「数字を入力」 (Enter number). Another orange line connects the '5' field to a label 「クリック」 (Click). At the bottom right, there is a blue button labeled 「表を作成」 (Create table), which is also highlighted with an orange box.

数字を入力

クリック

必要なカラム数と行数を入力します。今回はカラム数を「2」、行数を「5」としました。[表を作成] ボタンをクリックします。

罫線が表示され、表の枠組みが完成します。

玄関先までの配送	4,000円
お部屋までの配送	5,000円
お急ぎ配送	1,000円
階段上げ（6階以上）	8,000円
吊り上げ・吊り下げ作業	15,000円

データを入力

POINT

表の横幅、縦幅はデータを入力すると自動で変わっていきます。

表の中に必要なデータを入力していきましょう。

玄関先までの配送	4,000円
お部屋までの配送	5,000円
お急ぎ配送	1,000円
階段上げ（6階以上）	8,000円
吊り上げ・吊り下げ作業	15,000円

ストライプになった

「スタイル」の項目で「ストライプ」を選択

見た目は画面右側のブロック設定からカスタマイズできます。「スタイル」の項目で「ストライプ」を選択しました。

配送サービス	料金
玄関先までの配送	4,000円
お部屋までの配送	5,000円
お急ぎ配送	1,000円
階段上げ（6階以上）	8,000円
吊り上げ・吊り下げ作業	15,000円

ヘッダーのデータを入力

「表の設定」の項目の[ヘッダーセクション]をクリックして有効化します。すると作成した表の上に項目名を記入するための行が追加されます。必要なデータのタイトルを入力しましょう。

配送サービス	料金
玄関先までの配送	4,000円
お部屋までの配送	5,000円
お急ぎ配送	1,000円
階段上げ (6階以上)	8,000円
吊り上げ・吊り下げ作業	15,000円

選択した状態

この表では料金の項目の縦のラインがきれいに揃っていないので調整をします。料金部分を選択した状態で、ブロックツールバーの「テキストの配置を変更」から「カラムを中央配置」に変更しました。

行や列を挿入・削除する方法

配送サービス	料金
玄関先までの配送	4,000円
お部屋までの配送	5,000円
お急ぎ配送	1,000円
階段上げ (6階以上)	8,000円
吊り上げ・吊り下げ作業	15,000円

行の挿入と削除

列の挿入と削除

もし行や列を追加したいのであれば、テーブルブロックを選択して、ブロックツールバーの「表を編集」から行や列を挿入したり削除できます。後から追加の項目ができた時などのために覚えておくとよいでしょう。

完成

配送サービス	料金
玄関先までの配送	4,000円
お部屋までの配送	5,000円
お急ぎ配送	1,000円
階段上げ (6階以上)	8,000円
吊り上げ・吊り下げ作業	15,000円

POINT

表は横幅の短いスマートフォンではうまく表示されない場合があります。特に各項目の文字数が多かったり、カラム数が多いなど、横に長い表では非常に読みづらくなります。表を作成した時はスマートフォンサイズでもストレスなく読めるか確認するようにしましょう。

表の完成です。これで全ページ作成できました！